

- 発想を広げたいテーマを決める。例:新サービス、新機能、業務改善、キャッチコピー…
- 刺激語の用意。刺激的な言葉をカードに書く。(カード1枚に言葉1つ)
以下のABC各群同数40枚で計120枚つくる。各群で分けて置いておく。
言葉はできるだけユニークなものが良い。しりとりをすると出やすい。

【A群】

- ①名詞(人物名や地名などの固有名詞も可) 例:車、不愉快、京都、坂本龍馬
- ②〇〇+名詞
 - ・形容詞+名詞: 〇〇い名詞 例:名残惜しい夏
 - ・形容動詞+名詞: 〇〇な名詞 ※形容動詞は物事の状態や性質 例:安全な場所
 - ・動詞+名詞: 例:笑顔になるサービス
 - ・名詞+名詞: 造語 例:SDGs ショッピング

【B群】

- ③形容詞: 〇〇い 例:激しい、青い、涼しい
- ④動詞: 〇〇う(母音) 例:笑う、噛む、くぐる
- ⑤助動詞系
 - ・打消し、否定: まだ、まさか、少しも、まったく、〇〇ない
 - ・禁止: 決して〇〇ない 例:決して怒ってはいけない
 - ・当然: 絶対〇〇 例:絶対返さない
 - ・義務: 〇〇しなければいけない 例:愛さなければいけない
 - ・推量: きっと、たぶん、〇〇 例:きっと転ぶ
 - ・疑問: なぜ〇〇 例:なぜ太るのか
 - ・願望: できれば〇〇 例:できれば休みたい
 - ・可能: 〇〇できる 例:未来に行くことができる
 - ・仮定: もし〇〇ならば 例:もし生まれ変わったら
 - ・比況: まるで〇〇 例:まるで天使

【C群】

- ⑥〇〇+形容詞: 〇〇は副詞。※どのように、どのくらい 例:少し恥ずかしい
- ⑦〇〇+動詞: 〇〇は副詞。例:ぴったり止まる
- ⑧擬音語、擬態語: 例:ゴロゴロ、カンカン、げらげら、キラキラ

- カードを12枚引く。(各群から4枚ずつ)
- カードを見て、連想する。テーマの単語から連想する言葉も書き留めて活用する。発想を広げて、テーマに関する案を考える。活用しないカードも有り。追加でカードを引いたり、何セットか行なったりしてもよい。